

コミュニティ・スクールの導入を

答 調査検討していく



宮城 清政



問 コミュニティ・スクールに関して、平成30年12月定例会の一般質問で取り上げられた。その後の取り組みはどうか。

教育部長 制度の部分の勉強や研究は行ったが、具体的な取り組みは行っていない。

教育長 次年度以降の設置に向けて調査検討する。

問 県内の市町村ではどれだけ導入されているか。

教育長 県内では宜野湾市、名護市、沖縄市、糸満市、うるま市、読谷村で導入されている。

待機児童問題を問う

問 現在の待機児童数を年齢別に確認したい。

副町長 年齢別では、0歳児78人、1歳児119人、2歳児70人、3歳児24人、4歳児1人、5歳児0人である。

南風原町の認可保育園待機児童数
(各年4月1日時点)

平成25年	23人
平成26年	49人
平成27年	127人
平成28年	188人
平成29年	150人
平成30年	194人

問 令和2年4月開園に向けて90定員が2園、小規模保育園1園が整備中だが今後の計画はどうか。

副町長 次年度の計画では、小規模保育園を3園整備する計画である。

問 今年度の4月に認定こども園が、民営で開園した。今後の認定こども園をどの様に考えているか。

副町長 3歳児受け入れを含め、公立幼稚園の認定こども園化を検討している。

問 ちむぐくる館健康増進室の利用実績の推移はどうか。

保健福祉課長 平成30年度までは年々増加しているが、平成31年度4月から8月の利用実績は去年の同時期より落ちている。利用度の高い健康器具が故障したことにより、利用者が減ったことも一因と考える。

月	平成30年	令和元年
4月	2,634人	2,606人
5月	2,859人	2,355人
6月	2,996人	2,388人
7月	2,803人	2,476人
8月	2,689人	2,156人

問 健康増進室の目的は何か。

保健福祉課長 お互いの交流を図りリハビリ意欲を高め、機能低下を予防し寝たきりになることを防ぐことである。

問 改めるべきは改めて、引き続き利用者に喜んでもらい、目的を達成しなければならぬはずだが、どうか。

民生部長 次年度に向けて社協と、活用方法とかを今協議している。利用者がふえていくよう取り組みたい。

問 利用者負担をふやすことなく組んでもらいたいがどうか。

民生部長 利用者負担の部分も同時に協議、検討していきたいと考えている。

ちむぐくる館の健康器具使えるように

答 利用者負担含め社協と協議している



大城 毅



- こんな質問もしました
- 喜屋武地区の下水道の計画の状況は
- シルバー人材センターの必要性について
- バス停に屋根設置を
- 固定資産税過誤徴収について